

令和4年度 中河内医療圏緩和ケア多職種連携研修会

【プログラム】

■ 開会のご挨拶 司 会



八尾市立病院 特命総長 佐々木 洋
社会医療法人若弘会 若草第一病院 山本 直美
布施医師会 緩和ケア担当理事 川邊 正和

■ 一般演題

「急性期病院におけるACP推進の取組みと課題」

演者：八尾市立病院 緩和ケアセンター部長 井谷 嘉男 先生

「家族と考えるその人らしさとACPのかかわり方」

演者：市立東大阪医療センター 地域医療連携室 大石 美幸 先生

■ 特別講演

「ACP(人生会議)で活用できる援助的コミュニケーション
～後悔が少なくなる対話の進め方～」

人生の最終段階では、どちらを選んでもよくないことがあり、選んだ人が後悔することがあります。自宅で療養するといのちを落としてしまうかもしれない。入院すると手足を拘束されるかもしれない、そして、選んだ後で、別な選択肢の方が良かったのではないかと自分を責める家族がいます。苦しんでいる人が、穏やかな気持ちに近づける第一歩は、わかってくれる人の存在です。どれほど苦しい状況にあったとしても、わかってくれる人がたった一人いるだけで、世の中は違って見えることでしょう。後悔が少なくなる対話の進め方、一緒に学びませんか？

演者：めぐみ在宅クリニック 院長

小澤 竹俊（おざわ たけとし）先生

■ 閉会のご挨拶

八尾市立病院 看護局長 千種 保子

日時：2022年10月1日（土曜日）

17：00～19：00

形式：WEB配信（ZOOM）

申し込み：事前登録制 <https://bit.ly/3JtNYKE>



* 本会は、医薬関係者以外の参加は御遠慮頂いております。

<販売情報提供活動の対象者となる医薬関係者の定義>

「主として医師、歯科医師、薬剤師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床心理士等の医療専門家（医学部・薬学部等の学生を含む）、及び医療施設において医療に従事する職員」

■ 共催 中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会（八尾市立病院、市立東大阪医療センター、八尾徳洲会総合病院、若草第一病院、石切生喜病院、市立柏原病院、大阪府、八尾市、東大阪市、柏原市、八尾市医師会、布施医師会、河内医師会、枚岡医師会、柏原市医師会、八尾市保健所、東大阪市保健所、藤井寺保健所）塩野義製薬株式会社

■ 問い合わせ先：塩野義製薬株式会社 佐藤 太一

電話：06-6698-2221 Email：taichi.satou@shionogi.co.jp